

情報&PR出前カー発車!

旬の情報を現場で提供

観光名所・情報などを映し出すディスプレイなどパソコン機材を備えた車両「インフォメーションカー」を阿蘇市が作製しました。

これは2011年の新幹線全線開業に向けた取り組みの一つで、観光客の多い所へこちらから出向き、現地のお客さんにスピーディーに旬な情報や、まだまだ知られていない情報を紹介し、阿蘇の魅力を大いにPRし



ようというものです。また観光客の生の声が聞け、ニーズの把握にもつながると期待されています。

車体には色鮮やかに阿蘇の名所や伝統の祭りが全面に描かれ、すでに観光地で人気者のインフォメーションカー。今後、各種イベント会場・市内の観光地・県外でのPR活動などに出向き積極的に情報提供を行います。

阿蘇市立小・中学校教職員が一同に研修

学校教育について阿蘇市では独自に小・中学校の全教職員を対象に研修会を毎年実施し、職員のスキルアップを図っています。今年は8月8日未来館で開催。池邊教育委員長の挨拶の後、日吉教育長が「阿蘇市の教育方針」について講話を行いました。続いて、「新しい学習指導要領



がめざす方向と学力向上」と題し、「現代教育の原理と方法」など数多くの著書をもち、現在、中央教育審議会委員及び早稲田大学教授、安彦忠彦氏が講演を行いました。阿蘇市ではこのほか、各種指定校事業への積極的な取り組みや、授業時間数の確保のため平成18年度から夏休み期間を通常より4日間短縮するなど、基礎学力の向上に努めています。

初期消火に感謝状



8月8日、市役所応接室で初期消火に対する感謝状が消防協力者、黒川の田口茂さん、宮本誠一さんに阿蘇市並びに阿蘇広域行政事務組合消防本部から贈られました。

5月1日午前3時、黒川で民家火災が発生した際に、2人は直ちに現場に駆けつけ、水道ホースや消火器で迅速的に初期消火を行い、出火場所のみの焼損で延焼を阻止しました。この2人の行動は、初期消火の重要さを認識させ、被害の軽減を図った行動は衆人の認められる行為です。